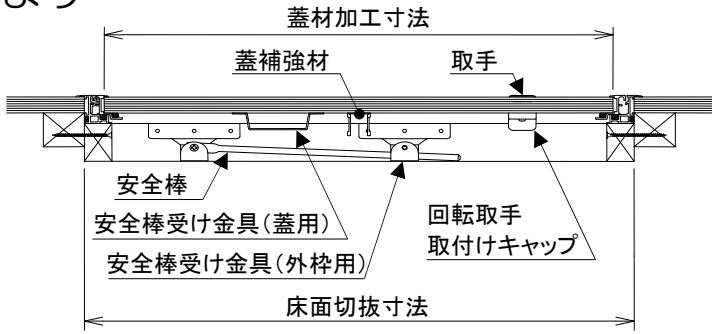


## 気密タイプ 床ハッチ HXJ45B・60B型

### ◆ 納まり

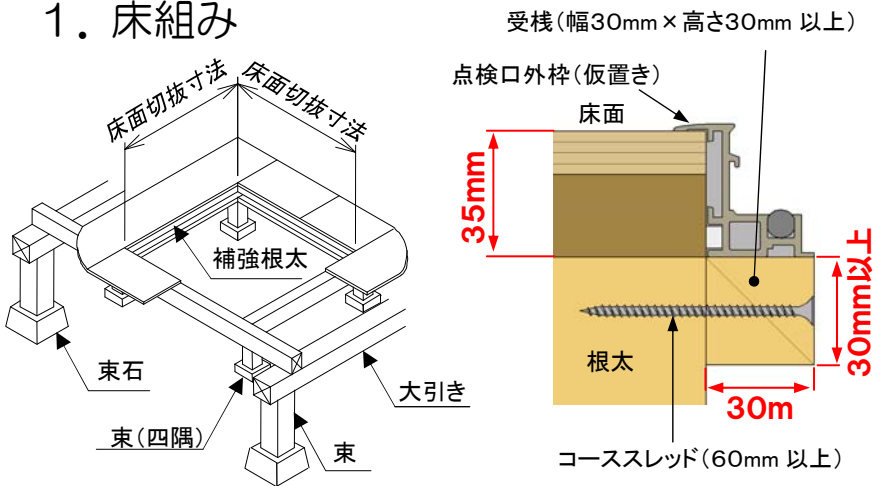


### ■ 付属部品明細表

付属部品名	入数	
	45	60
回転取手 (L形)	1	1
回転取手取付けキャップ (L鋼)	1	1
なべ小ねじ (M4×25)	2	2
平座金 (呼び径 4)	2	2
安全棒付き金具	1	1
安全棒受け金具 (蓋用)	1	1
安全棒受け金具 (外枠用)	1	1

付属部品名	入数	
	45	60
蓋補強材	—	1
気密材	1	1
内蓋押え金具	8	8
丸木ねじ (φ3.8×20)	16	21
さら木ねじ (φ3.5×38)	3	3
さら木ねじ (φ3.1×32)	6	6
さら小ねじ (M4×5)	4	4

### 1. 床組み



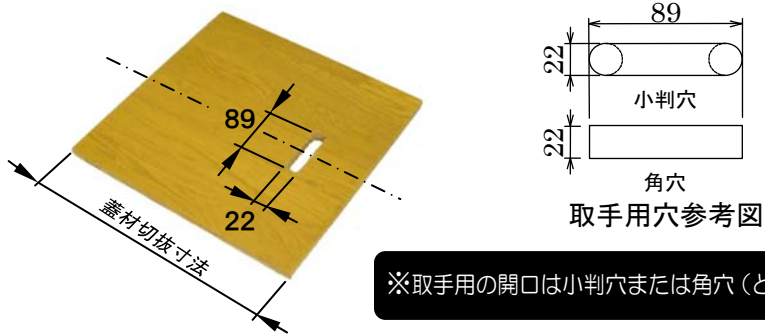
- 開口部に点検口外枠をはめ込み、仮置きします。
- 受棧 (幅30mm×高さ30mm以上) を点検口外枠の底に当たる位置で、コーススレッド (60mm以上) にて根太に取り付けます。(全周、1辺に5本以上推奨)

#### ⚠ 注意

- 床の強度は、束を入れ十分確保してください。
- 切り抜いた床材は、蓋材に使用してください。
- 改築の場合、下面の配管にご注意ください。

サイズ	床面切抜寸法
45	451×451
60	601×601

### 2. 床材の加工



※取手用の開口は小判穴または角穴 (どちらでも可)

- 蓋材加工寸法に、蓋材 (切り抜いた床材と蓋下地材) を切断し、(60型の場合は蓋補強材が当たらない位置に) 取手用の開口、小判穴または角穴 (22×89) を設けます。

サイズ	下地材・仕上材切抜寸法
45	407×407
60	557×557

#### ⚠ 注意

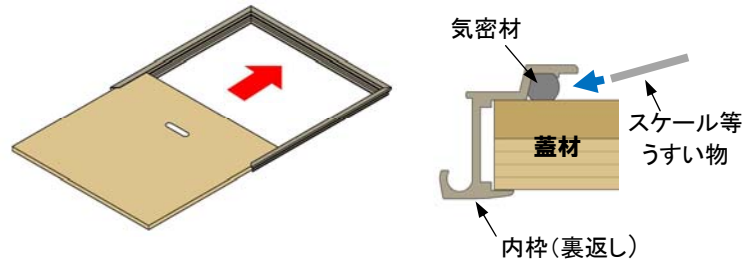
- 厚みは、21mmになるようにしてください。
- 板材で継ぎ目がある場合は、継ぎ目が中央にくるように切断してください。

#### ⚠ 施工上のお願い

受棧は必ず幅が30mm以上のもを使用してください。

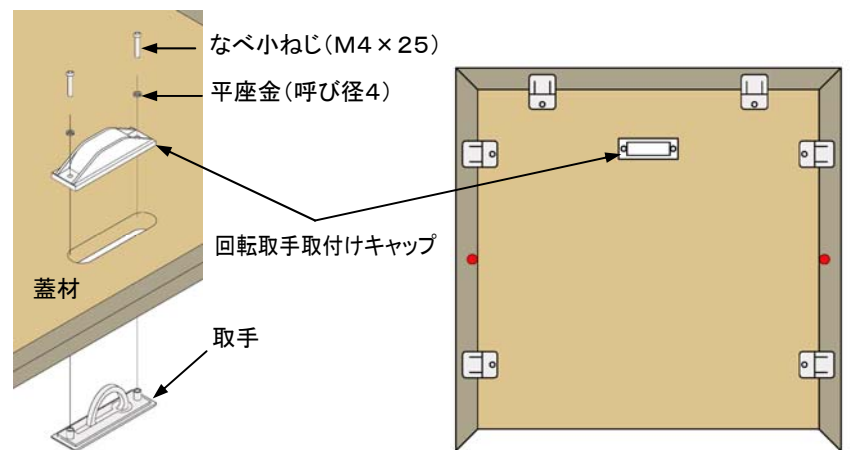
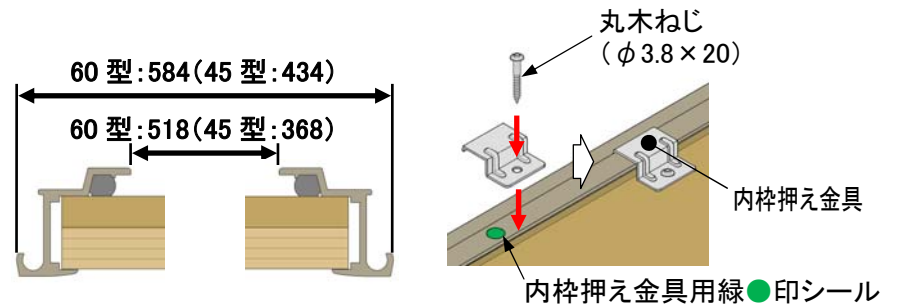
### 3. 蓋の組立

- 蓋下地材と仕上げ材を内枠にすべり入れます。
- 内蓋裏側の蓋材と内枠の隙間に気密材をはめ込みます。  
順に3辺をはめ込み、最後に蓋材より10mmほど出して切断します。



気密材を3辺にはめ込んだ後、蓋材より10mmほど出して切断する。(残りの気密材は最後の辺に使用する。)

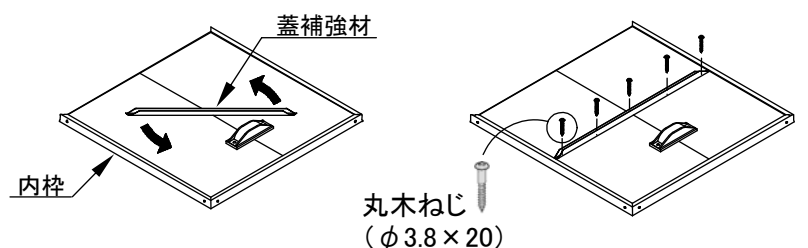
- 60型: 584mm (45型: 434mm) もしくは60型: 518mm (45型: 368mm) を守った状態で、裏側に貼ってある緑丸印シールの上に内蓋押え金具をかぶせて、丸木ねじ (φ3.8×20) で固定します。(6箇所)
- 平座金 (呼び径 4) となべ小ねじ (M4×25) で取手用穴に取手と回転取手取付けキャップを取付けます。



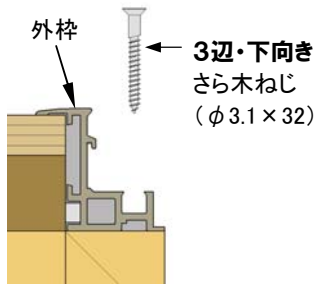
### 4. 蓋補強材の取付け (60タイプ)

- 内枠裏側に貼ってある赤丸印シールの位置に蓋補強材の両端のセンターを合わせて、丸木ねじ (φ3.8×20) で固定します。

※45タイプは蓋補強材を使用しません。

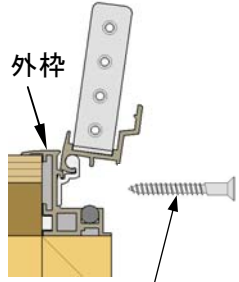


## 5. 外枠の取付け



1. 外枠の気密材を取り出します。
2. 開口した床面に外枠をはめ込みます。
3. 外枠と床面、外枠と受棧の間に隙間が生じないように注意し、さら木ねじ (φ3.1×32) で外枠を受棧に固定します。  
(3辺・下向き6箇所)

《回転軸側》



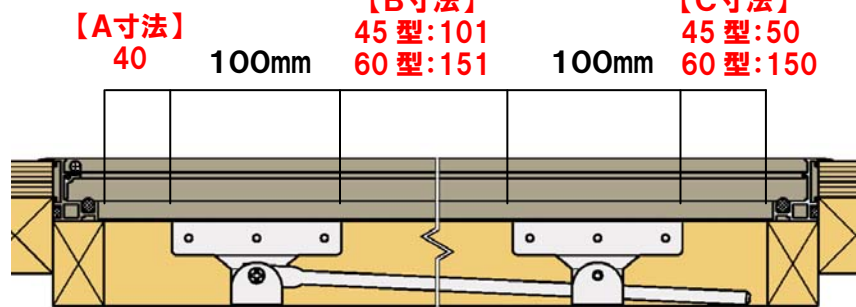
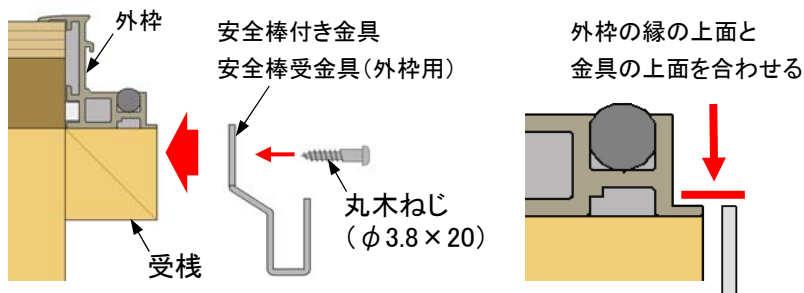
4. 回転軸側は内枠を上げて、さらタッピンねじ (φ3.5×38) で外枠を開口側面に固定します。(回転軸側1辺・横向き3箇所)
5. 気密材を外枠の溝に元通りにはめ込みます。

⚠注意

- ・軸ヒンジ材のなべタッピンねじは絶対に外さないで下さい。

## 6. 安全棒付き金具・安全棒受け金具 (外枠用) の取付け

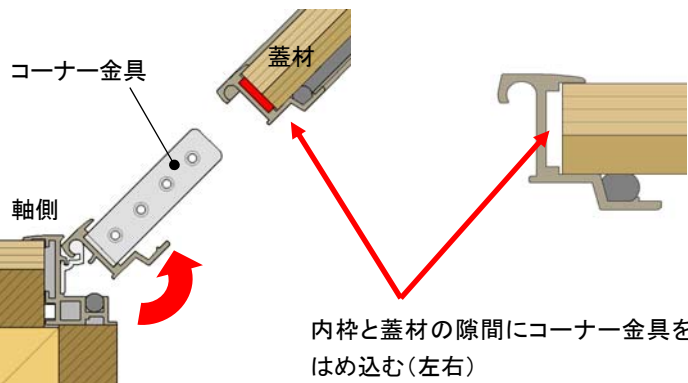
1. 外枠の縁の上面と金具の上面を合わせて、安全棒付き金具と安全棒受け金具 (外枠用) を丸木ねじ (φ3.8×20) で受棧に取付けます。



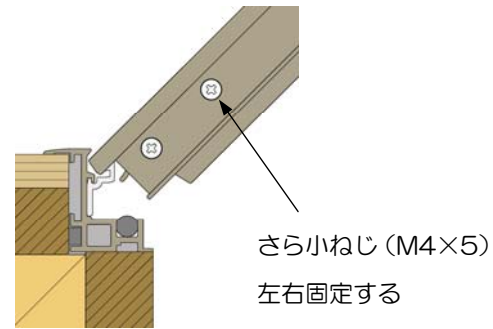
点検口軸側 安全棒付き金具 安全棒 安全棒受け金具

## 7. 蓋材の取付け

1. 外枠軸側の内枠を回転させて持ち上げ、蓋材をすべらすように内枠軸側のコーナー金具を蓋材の内枠と床材の隙間にはめ込みます。(左右)

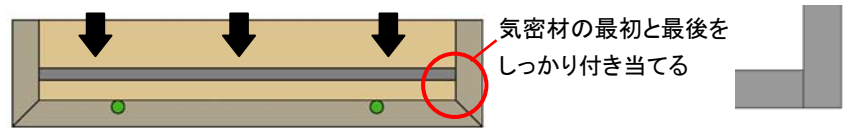


2. はめ込んだ蓋材の左右枠外側のさら穴とコーナー金具の穴を合わせて、さら小ねじ (M4×5) で固定します。(左右各2箇所:計4箇所)



3. 残しておいた気密材を蓋材の軸側にはめこみます。

※最後は必ず気密材どうしが付き合わさるように閉じてください。

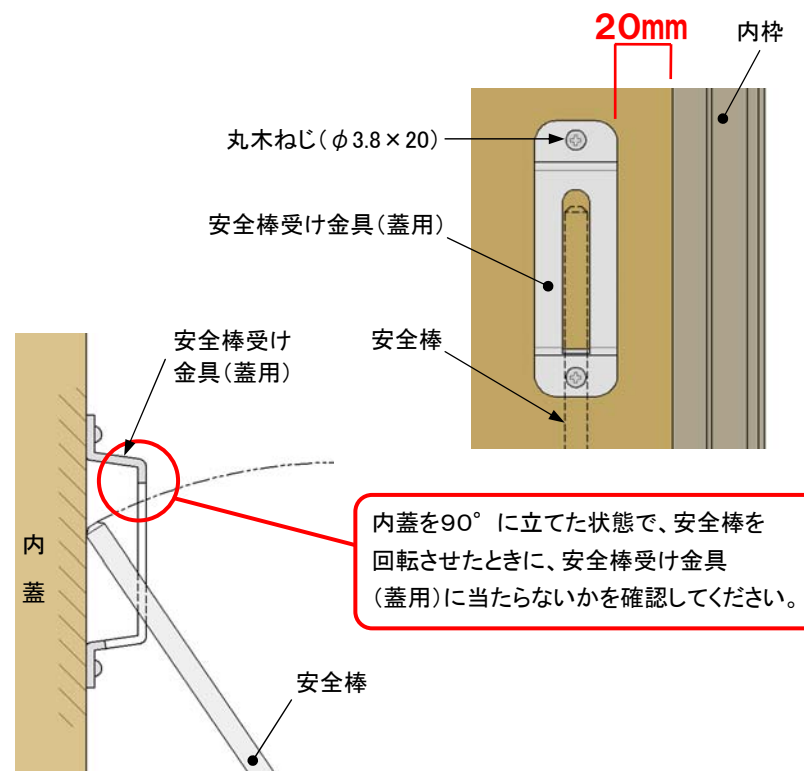


4. 軸側1辺を内蓋押え金具で内枠裏側の緑丸印 (2箇所) の位置に固定します。



## 8. 安全棒受け金具 (蓋用) の取付け

1. 内蓋を開放した状態 (約 80° 開けた状態) で安全棒付き金具の安全棒を回転させ、内蓋の裏側に当たる位置 且つ 内枠内側より 20mm 入った位置に安全棒受け金具 (蓋用) を丸木ねじ (φ3.8×20) で取付けます。



内蓋を90° に立てた状態で、安全棒を回転させたときに、安全棒受け金具 (蓋用) に当たらないかを確認してください。

⚠最後に

内蓋裏側に貼られてある赤丸印シールをはがしてください。

## ⚠ 使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋の開閉は十分注意して行ってください。
- 蓋を開けた際には、必ず蓋に安全棒をセットしてください
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。